

あつめぎたより



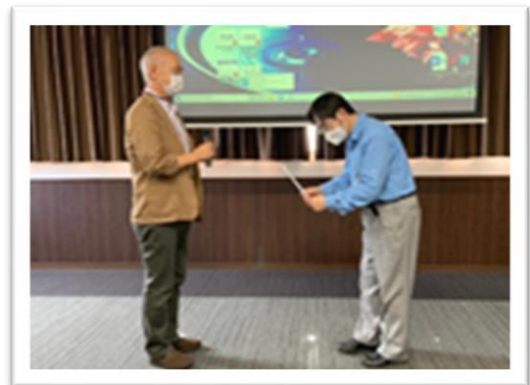
「あつめぎたより」は厚木市立病院から医療機関などのみなさまにがんに関するお知らせをするお便りです。

厚木市立病院緩和ケア研修会を開催しました

緩和ケア研修会は、「がん等の診療に携わる全ての医師・歯科医師、緩和ケアに関わる医療従事者の方に基本的な緩和ケアについて正しく理解し、緩和ケアに関する知識、技術、態度を修得することで緩和ケアが診断時から、適切に提供されることを目的とした研修会」です。

小田原市立病院緩和ケア科 吉野先生、同病院心身医療科 竹内先生、同病院緩和ケア認定看護師 松岡先生を講師として、事例検討などのグループワークを通しがん患者支援のスキルについて学びました。院内外の医師・研修医、看護師、薬剤師など25人が参加し、みなさん熱心に研修に取り組んでいました。

次回は、2023年6月に開催予定です。詳細は後日HPにアップいたします。ぜひ参加をご検討ください。



修了証が渡されました。
みなさまお疲れさまでした。

↑↑ グループワークの様子 ↑↑

参加者からは「まだまだ医療者として未熟ですが、緩和ケアに対して学ぶことが多くありました」「実際の診療に活用できることが多くあり、大変有意義でした」など満足できたという声が多く聞かれていました。



がんサロン・つくしんぼカフェのご案内

がん患者さんとご家族を対象にがんサロンを **OPEN** しています。

日時：9/28 (水) 14:00~15:00

内容：「気持ち・体のつらさを軽くする方法 part1 痛み、だるさ、息苦しさ」

参加をご希望される患者さん・ご家族がいましたら、ぜひご案内をお願いします。

※今回は ZOOM での開催となります。当院 HP をご参照ください。



裏面もご覧ください。

● 厚木市立病院緩和ケア講演会のお知らせ ●

日 時：2022年9月29日（木）17：45～18：45

開催形式：対面形式（人数制限あり、事前申込制です）

※新型コロナウイルス感染症の状況により延期する場合があります

場 所：厚木市立病院 2階大会議室

対 象：厚木市立病院職員 及び 地域の医療従事者



講 演：**疼痛コントロール中の患者に抗がん剤が開始されたら・・・**
～それぞれの薬の副作用から考える～

がんと診断された時から緩和ケアを始めることが広く知られるようになり、抗がん剤の治療をしながら疼痛コントロールをする患者さんも多くおられます。近年、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤など新しい機序の抗がん剤を使用することが増え、副作用・有害事象を考えることが、緩和ケアにおいても重要になっています。がんを専門とする薬剤師・看護師による講演を開催します！

演 者：厚木市立病院 薬剤部門 薬剤科 部門長 がん薬物療法専門薬剤師 齋藤 恭正
厚木市立病院 がん相談支援センター がん化学療法看護認定看護師 熊元 百合子

申込締切：2022年9月26日（月）20:00まで ※人数制限のため、期日前に締切の場合がありますのでご了承ください。

申込方法：お申し込みは下記のリンクからお願いいたします。

<https://forms.gle/BQFoNkX12na9LN6c9>

（右記のQRコードからのアクセスも可能です。）

担 当：厚木市立病院 薬剤部門 薬剤科 武嶋 常

E-mail yakuzai2021@gmail.com



がんに関する医療相談・医療連携に関するお問い合わせは、がん相談支援センターまでお願いします。

がん相談支援センター 担当：熊元 TEL：046-21-1570（代）



<編集後記>驚くほどの猛暑も通り過ぎ、涼しさを感じる日も多くなってきました。夏の疲労も溜まっているので、体調を崩さないように気をつけていかなければなりませんね。コロナ3年目の夏、行動制限も緩和され思い出作りはできたでしょうか？感染予防しながら上手にリフレッシュしていきたいですね。左は熱海の来宮神社です。人ごみを避けてお参りに行ってきました。

本誌に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

編集・発行／厚木市立病院緩和ケアチーム 担当：渡部・小高

電話：046-251-1570（代） FAX：046-222-7836

